

退職会員・配偶者特別会員資格取得申出書

互助会 記入欄 <small>(記入しないでください)</small>	会員区分	会員番号
	1 退職会員 2 配偶者特別会員	

元現職会員	番号	〇〇〇 第 〇〇〇 号	元所属所の 名称	〇〇〇市
	氏名	愛媛 太郎	申出者の 住所	〒 790 - 0003 松山市三番町5丁目13番地1 TEL (089) 945 - 4045
申出者	ふりがな	えひめ たろう	氏名	愛媛 太郎
	生年月日及び性別	昭和〇年〇月〇日(男)・女		
現職会員資格 取得年月日	昭和 61 年 4 月 1 日	退職時の掛金の 標準となった給料	〇 級 〇 号 432,000 円	
退職年月日	令和 3 年 3 月 31 日 (60 歳)	退職理由	退職・死亡	
指定口座金融機関名 及び口座番号	〇〇〇 銀行 〇〇〇 本店 支店 口座 農協 本所・支所 番号 〇〇〇〇〇〇〇			
被扶養者 <small>(70歳に達している者を除く)</small>	ふりがな	えひめ はなこ	続柄 性別	えひめ いちろう 続柄 性別
	氏名	愛媛 花子	妻 男・女	愛媛 一郎 長男 (男)・女
	生年月日	昭和 〇 年 〇 月 〇 日		平成 〇 年 〇 月 〇 日
	ふりがな		続柄 性別	続柄 性別
	氏名		男・女	男・女
	生年月日	年 月 日		年 月 日
退職会員・配偶者特別会員が 加入している医療保険制度	被保険者証の名称(交付者)	愛媛県市町村職員共済組合 任継 ()	被保険者氏名	愛媛 太郎 本人 令和 3 年 4 月 1 日
互助会 記入欄 <small>(この欄は記入しないでください)</small>	一時拠出金 (A)	300,000 円	$\times \frac{1.5}{1,000} \times 48 \text{ 月} = 21,600 \text{ 円}$ (360月-平成7年4月分) 以後の掛金払込月数	
	一時拠出金 (B)	(一時拠出金算出の基 礎となる給料の額)	$\times \frac{1.0}{1,000} \times 180 \text{ 月} = 54,000 \text{ 円}$ (平成18年4月分以後の 掛金払込月数)	
	控除額 (C)	5,000円 × 年 = 円	(満60才を超えて資格取得する場合、一時 拠出金から差し引きます。)	
	退職餞別金 (D)	(5,000円 × 6 年) + (8,000円 × 3 年) + 円(特例) = 54,000 円	(平成6年10月31日までに現職会員の資格 を取得していた者は、一時拠出金から退 職餞別金を差し引きます。)	
	一時拠出金 払込額 (A+B-C-D)	(A) 21,600 円 + (B) 54,000 円 - (C) 円 - (D) 54,000 円 = 21,600 円		

上記のとおり一般財団法人愛媛県市町村職員互助会の退職会員・配偶者特別会員になることを希望いたしますので申し出ます。

なお、満60歳を超えて資格取得する場合の控除額及び退職餞別金の給付がある場合は、当該金額を拠出すべき一時拠出金の費用に充てることに同意いたします。

一般財団法人愛媛県市町村職員互助会会長 様

令和 〇 年 〇 月 〇 日

申出者氏名

愛媛 太郎

- 配偶者特別会員の資格を取得する者についての「元現職会員番号、元現職会員氏名、元所属所の名称、現職会員資格取得年月日、退職年月日、退職時の掛金の標準となった給料、退職理由」欄は、申出者の配偶者（元現職会員）にかかる内容を記入してください。
- 昭和61年4月1日以前に現職会員になった者は、「現職会員資格取得年月日」欄は、昭和61年4月1日と記入してください。
- 被保険証（写し）を添付する場合は、保険者番号及び被保険者等記号・番号をマスキングしてください。